

今月のテーマ



タイヤの空気圧から始める 点検・整備

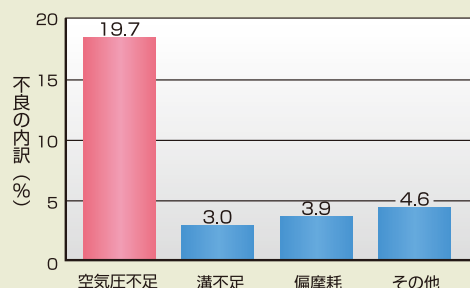


燃費にも影響するタイヤの空気圧

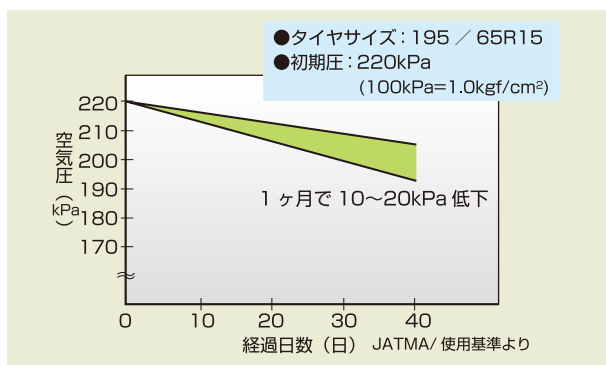


タイヤは、車と路面をつなぐ唯一のものです。空気圧を定期的にチェック・調整することは、燃費悪化防止やタイヤの片減りなどを防ぐ安全面からも重要です。皆さんは最近いつ空気圧をチェックしましたか？

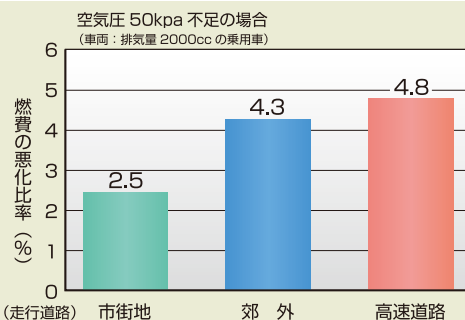
「ガソリンスタンドの店員さんをお願いしづらい…」
「セルフスタンドでも、やり方がわからない…」などの理由から、しばらく点検を放置していませんか？全国の路上タイヤ点検結果(右記グラフ)によると、**乗用車の5台に1台の割合で空気圧が不足している**ことが確認されています。



出典：(一社)日本自動車タイヤ協会



出典：(一社)日本自動車タイヤ協会



・2000ccの乗用車を使用して、実験室で測定。
・それぞれの走行速度(停止時間も含めた平均速度)は、市街地15km/h、郊外38km/h、高速78km/h

出典：(一財)省エネルギーセンター

上左グラフによると、タイヤの空気圧は自然に低下していき、概ね1ヶ月で5~10%(10~20kPa)低下すると考えられます。そして、上右グラフより**タイヤの空気圧が適正値より50kPa不足した場合、高速道路では4.8%燃費が悪化**すると確認されています。

エコドライブと安全走行のために、こまめに空気圧の点検を実施しましょう。

「調整」はタダでも、「放置」はタダではすみません。まずは一度チャレンジしましょう！

【タイヤ空気圧点検の手順】

- ①まずはタイヤのエアバルブキャップを外して、ノズルに差し込みましょう。
- ②今の空気圧を確認します。指定空気圧を満たしている場合はキャップをしっかりと閉めてここで終了です。空気圧が足りない場合は空気を補充しましょう。
- ③空気の補充はレバーをにぎり、様子を見ながら入れます。
- ④キャップを閉めて完了！



エンジンオイル・オイルフィルタ・エアクリーナエレメントなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。